ー無料修理規定ー

1. 取扱説明書にしたがって正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げ販売店で無料修理いたします。なお、故障の内容により、修理にかえ、同等製品と交換させていただくことがあります。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   イ. 保証書のご提示がない場合。
   ロ. 保証書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または、字句を書き換えられた場合。
   ハ. 使用上の誤り、または不当な修理および、修理や改造による故障・損傷。
   ニ. お買い上げ後の落下などによる故障・損傷。
   ホ. 火災・地震・動乱などの不可抗力により生じた破損・故障・機能低下。
   ヘ. 消耗品およびこれに準ずる部品（スイッチ、LED、コード類、クリップなど）が消耗し取替えを要する場合。
3. この保証書は日本国内においてのみ有効です。

発売元：**(株)ワイズギア**
〒432-8058　静岡県浜松市新橋町1103番地
TEL 053-443-2180

製造元：**(有)アルプス計器**
〒381-2411　長野県上水内郡信州新町竹房285
TEL 026-262-2111(代)

SPECIAL GEAR & ACCESSORIES Y'S GEAR

バッテリーキーパー 取扱説明書・保証書

組付対象機種
12V電装車

はじめに

お客様へ

このたびは、バッテリーキーパーYSK-001-Y30をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本器は維持充電機能を備えた12Vバッテリー専用充電器です。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みいただいた後もお手元に置き、ご活用ください。

販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
保証書は、販売店様印を必ず捺印のうえ、お客様にお渡しください。

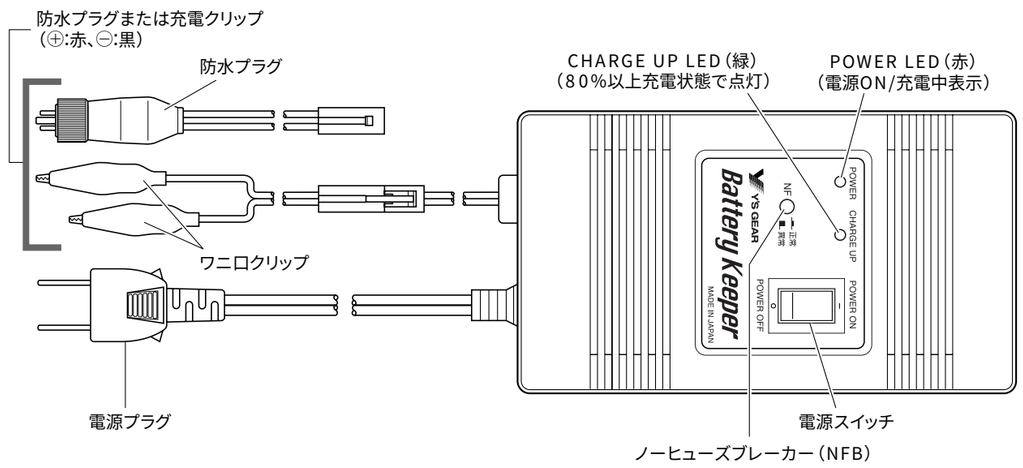
安全上のご注意

ここに示した注意事項はあなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ず守ってください。

⚠危険	使用者が死亡あるいは重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合
	■タバコなどの火の気のある場所、風通しの悪いところでは使用しないでください。 バッテリーが引火爆発したりバッテリーキーパーが過熱・発煙する原因となります。
	■適合するバッテリー以外の電池を充電しないでください。 **また、バッテリー充電以外（直流電源などとして）に使用しないでください。** バッテリーキーパーが過熱したり、バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となります。
	■クリップをバッテリーに接続するときは、必ず電源スイッチをOFFにしてください。 **また、充電停止時は電源スイッチをOFFにしてからクリップを外してください。** 操作順序を間違えると発生するスパークによりバッテリー爆発の原因となります。
	■クリップはバッテリーの端子に正しく接続してください。 バッテリーキーパー側 ⊕、赤クリップ ➡ バッテリーの ⊕ ⊖、黒クリップ ➡ バッテリーの ⊖ ］に、確実に接続してください。 バッテリーキーパーが過熱したり、バッテリー爆発の原因となります。
	■子供・乳幼児には手をふれさせないように注意してください。 けがや感電したり、バッテリーキーパーが過熱したり、バッテリー爆発の原因となります。
	■ガソリン・オイルなどの可燃物の周辺や法令で第一種・第二種危険場所に指定されている場所では使用しないでください。 火災や引火爆発する原因となります。

⚠注意	使用者が損害を負う危険が想定される場合、または物的損害のみの発生が想定される場合
	■直射日光下や発熱体の近くなど高温の場所では使用しないでください。 バッテリーキーパーの過熱・焼損、バッテリーの液もれ・発熱・変形の原因になる恐れがあります。
	■湿度の極端に高い場所、雨・雪など水分のかかる場所で使用しないでください。 漏電・感電・バッテリーキーパー破損の原因になる恐れがあります。
	■振動・塩害・化学性ガス害の受けやすい場所での保管や使用はしないでください。 漏電・感電や故障の原因になる恐れがあります。
	■バッテリーを車両に搭載したままで充電を行う場合には必ず付属の防水ソケットを使用してください。 クリップを使用するとショートしてバッテリーキーパーが過熱したり、バッテリーの引火爆発および車両機器損傷の原因になる恐れがあります。
	■本バッテリーキーパーの交流入力は100Vです。指定以外の電源電圧で使用しないでください。 バッテリーキーパーが過熱したり、感電・けがの原因になる恐れがあります。
	■電源コードは、コードを引っ張らず必ずプラグを持って抜いてください。 **また、使用しない時はプラグをコンセントから抜いておいてください。** 電源コードが破損し、感電・発煙・発火・火災や感電・けがの原因になる恐れがあります。
	■分解したり、改造したりしないでください。 発熱・発火・火災や感電・けがの原因になる恐れがあります。
	■異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用をやめメーカーか、販売店にご相談し、点検・調整・修理はメーカーかメーカーが指定するサービス店に依頼してください。 バッテリーキーパーの過熱や感電、バッテリーの爆発などの原因になる恐れがあります。

各部の名称



主な仕様

適合電池	入力	出力	型式認可番号	寸法（mm）			重量（kg）	コード寸法（m）	
				巾	奥行	高さ		入力側	出力側
鉛バッテリー 2.3～28 (AH/10HR)	AC100V 50/60Hz	DC12V 1A	▽91-52495	80	140	65	約0.7	約1.5	約1.0

維持充電機能：12V28AHまで
回復充電機能：12V18AHまで

ご使用の前に

必ず電源スイッチがOFFになっていることを確認してから作業してください。

1）バッテリーキーパー接続の前に、次の事項を必ずご確認ください。

①液式バッテリーの場合、バッテリーの電解液量を点検し、電解液が足らない場合は、精製水を補充してください。
②バッテリーをモーターサイクル等に付けたまま充電するときは、必ず付属の防水プラグを使用してください。
③付属のワニ口クリップで充電する場合は、必ずモーターサイクル等からバッテリーを外してください。
④本器で放電状態から充電（回復充電機能）できるバッテリーの容量は、12V18AHまでです。（放電の状態により異なる場合があります。）

2）維持充電機能について

バッテリーの自己放電を補い、常に使用可能なレベルを維持することができます。ただし、液式バッテリーの場合は、充電を行うバッテリーの電解液レベルは通常の範囲内（min.とmax.の間）にあることが前提です。電解液レベルが低いまま充電すると、バッテリーの寿命を大きく縮めたり、基本的機能を損なうことがあります。電解液の補充、レベル調整には必ず精製水を用いてください。さらに、連続充電期間は3ヶ月以内としてください。
本器で維持充電が可能なバッテリーの容量は、12V28AHまでです。（バッテリーの状態により異なる場合があります。）

注：連続維持充電を3ヶ月以上続けると、過充電となる恐れがあります。
維持充電は3ヶ月以内としてください。モーターサイクル等を3ヶ月以上使用せず維持充電を行う場合は
維持充電（3ヶ月）⇒バッテリーキーパーを取り外し放置（3ヶ月）⇒維持充電（3ヶ月）⇒バッテリーキーパーを取り外し放置（3ヶ月）…
上記のサイクルに従ってください。

ご使用方法

充電の手順

1. 必ず電源スイッチがOFFになっていることを確認のうえ、作業を進めてください。
2. バッテリーの端子を確認のうえ、⊕端子に赤クリップを、⊖端子に黒クリップを接続してください。
3. 電源プラグをAC100Vコンセントに差し込んでください。
4. 電源スイッチをONに切り替えてください。POWER LED（赤）が点灯し、充電が始まります。
5. 充電が進行し、80%以上充電状態になると、CHARGE UP LED（緑）も点灯します。この状態は車両の走行に問題の無いレベルに回復しています。引き続き充電を継続すると満充電状態に達し、その状態を維持します。
6. 充電を停止するときは本器の電源スイッチをOFFにし、電源プラグ、充電クリップを取り外してください。

注：維持充電を継続する場合の連続充電期間は、3ヶ月以内としてください。

LED表示と充電状態

充電状態	POWER LED（赤）	CHARGE UP LED（緑）
回復充電中	点灯	消灯
80%以上充電状態	点灯	点灯
維持充電中	消灯	点灯

保護動作

1. 入力（1次側）：温度ヒューズにより変圧器の異常温度上昇より保護。
2. 出力（2次側）：過電流、充電クリップの短絡、逆接続に対しては、ノーヒューズブレーカー（NFB）により保護します。

異常時の点検方法

症状	原因	処置
POWER LED（赤）が点灯しない	電源コードが正しく接続されていない	正しく接続してください
CHARGE UP LED（緑）が点灯しない	充電クリップが正しく接続されていない	正しく接続してください
	ノーヒューズブレーカー（NFB）が動作している	動作した原因を取り除いてからノブを復帰してください
	バッテリーが過放電している	再充電してください それでもCHARGE UP LED（緑）が点灯しない場合はバッテリーを交換してください（18AH以上のバッテリーの場合はもっと出力の大きな充電器で再充電して本器は維持充電用にご使用ください）
CHARGE UP LED（緑）がすぐ点灯する	バッテリーが劣化している	バッテリーを交換してください